

第10回日経STOCKリーグ|結果発表

生きた経済にふれた、全国6,398名の若者たち。

2000年よりスタートした、日本経済新聞社が主催する、中・高・大学生を対象とした株式学習コンテストです。延べ6万人以上が株式を通じて生きた経済を学びました。学生は3~5人のチームで世界・日本・地域の未来を想像して個性豊かな投資テーマを決め、応援したい会社のポートフォリオを構築していました。そして自ら考え、行動しながら学んだ学習の成果をレポートにまとめました。今回は全国から1,599チーム、6,398名が参加しました。

最優秀賞
チーム全員を
米国研修旅行に
ご招待

**金融担当
大臣賞**

大分県賞詞(県民栄誉賞)受賞

富国強徳

~「資本主導」による
日本活性化投資への挑戦~

大分県立情報科学高等学校3年

メンバー:佐久間 士さん、小野 魁斗さん、大山 唯依さん、齋藤 風哉さん

担当教員:衛藤 準氏



**部門賞
中学部門**

地方から日本を元気にしよう!
~地方を応援する・地方(住民)と
密接に関わっている企業~

東京都立桜修館
中等教育学校3年

メンバー:樋 一朗さん、
中野 寛介さん、
森 真沙さん、
八木 茂樹さん、
担当教員:高橋 勝也氏

**部門賞
高校部門**

eco da Japan
~広がるエコ・スプラウト~

静岡市立商業
高等学校3年

メンバー:黒田 紗貴子さん、
森 真沙さん、
望月 美佳さん
担当教員:大澤 利恵氏

**部門賞
大学部門**

**モノづくり企業から
モノ語り企業へ**
~グローバル競争を勝ち抜く人口ボーナス
享受企業に投資せよ!~

一橋大学3年

メンバー:宮原 宏史さん、
安孫子 實幸さん、
萩原 知祥さん、
李 優さん
担当教員:加賀谷 哲之氏

**審査委員長講評
吉野直行氏**
慶應義塾大学経済学部教授

アイデアにあふれ、自分の住む地域、国全体のことを考えた論文など、さまざまな力作が多かった。現場の企業を見て、ヒアリングやアンケート調査を実施し、単に頭の中だけで考えた投資でない点も素晴らしい。現在は、インターネットを通じて、地域の情報、世界の情報が集められる。汗を流して知り得た情報と合わせ、どんな景気の局面でも上手な金融投資ができる力を身に付け、世界に負けない金融経済分析と資産運用能力を身に付けていただきたい。

敢闘賞

- 静岡県立浜松西高等学校・中等部3年
Only Oneを作り出す ~次世代の技術を作る~
- 立教池袋高等学校3年
Defensive Investment ~守りの投資で2番底に備える~
- 横浜市立大学2・3年
次世代エコ成長企業を探し出せ! ~企業のエコ成長

**審査委員
特別賞**

- フィールド・サーベイ賞 札幌市立平岡中央中学校3年 / **おこせ!第二次産業革命** ~世界に広がる日本のEV~
- 三原賞 秋田市立秋田商業高等学校3年 / **人の一生・女性としてよりよく生きるために~**
- オリジナリティ賞 慶應義塾大学1・2年 / **就活投資学のすゝめ**
- 投資実践賞 一橋大学3年 / **Agri Fund - 投資が開拓(ひらく)農業新時代~**
- 三原賞 同志社大学3年 / **来る!!!!肉食女子企業の時代~草食男子に日本は救えない!!??~**

**NOMURA
Award**

第10回を記念して「NOMURA Award (特別協賛社賞)」も授与。
これまで日経STOCKリーグを通じて、金融・経済教育に長く取り組まれた指導教諭(教官)の方々を
野村グループより表彰しました。



**時をこえて
夢をつなぐ**

日経STOCKリーグ2010

日経STOCKリーグに参加した学生たちの取引体験や、
レポート作成風景を密着取材。経済というテーマに
体当たりしていく彼らの姿に、日本経済の将来が見えてきます。

日経CNBC ●4月30日(金)21:00~21:30
日経CNBC ●5月3日(祝・月)12:00~12:30(再放送)
放送日時 ●5月5日(祝・水)20:00~20:30(再放送)

審査員による「金融・経済教育の未来」



時間と直感味方に夢を実現してほしい 三原 淳雄氏

新興国の台頭やグリーン革命によって、新しい時代が始まろうとする過渡期のいま、若い人は本当にいい時代に生きている。新しいパラダイムに向かって市場は動く。どういう未来になるのか想像し、望ましい方向に向かって行動するための礎となる感性を磨くべき。成功は直感に導かれることが多いからだ。10年後、20年後の世界を想像できれば、これから期待できる企業や新しい産業が生まれているのかが見えてくる。投資機会を見いだす過程はとても楽しいものだ。

若い人には時間という強い味方がいる。リスクとリターンを早いうちに学び、直感を信じマーケットも味方に夢を実現してほしい。

いま動き出すことが重要 濱澤 健氏

30年を見据えた長期投資を心がけている。自分だけでなく大切な人たちが将来幸せに過ごせるように願ってのことだ。短期投資では価格が重要だが長期では企業のバリューに投資する。いまは見えない潜在する価値を数値化し、仮説に基づいて運用する。正しい答えはないが時間を味方にけて最適化していくのが長期投資だと思う。

膨大な借金を抱えマクロではいいシナリオを描きにくい日本。しかしミクロではたくさんの豊かな資源が眠っている。投資による直接金融が日本の発展の大きな担い手になる。ひとりでは何もできないが、大きな流れはひとりから始まる。未来のためにいまから動き出してほしい。

自立と競争を教える教育を 海津 政信氏

経済成長の軸が新興国に大きく移ろうとするいま、その成長を日本経済の成長にどう結び付けていくかが課題になっている。しかし日本では投資して企業の成長を支援することでリターンを生み、国も潤わすサイクルがうまく回っていない。「貯蓄から投資へ」の流れを再構築していくことが重要だと思う。

われわれもこの10年間、小学生から社会人まで幅広い年代への投資教育に取り組んでいるが、より一層力を入れていく。セーフティーネットの議論も大切だが、自立なくして成長なしという原点を伝えていきたい。学校でも自立と競争を正当に位置づけ、挑戦する意義を若い人たちに教えてあげてほしい。

日経STOCKリーグのくわしい内容、受賞レポートの内容は、経済学習サイト
manabow(まんぼう)でご覧いただけます。

<http://manabow.com>

お問い合わせ 日経STOCKリーグ事務局 / TEL:03-3545-9823